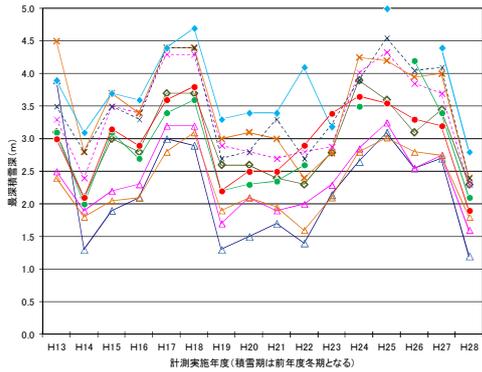


ID ^{注1)}	161204	公開レベル ^{注1)}	C	保管形式 ^{注1)}	紙・電子	保管場所 ^{注1)}		前回ID	151201
報告書名称 /調査名称	平成28年度 白神山地世界遺産地域における原生的ブナ林の長期変動調査							発行年月/報告年月	
								2017年	1月
調査機関	東北森林管理局			委託機関	株式会社 一成				
調査開始年	1999年			調査期間	2016年	6月	～	2017年	3月
調査頻度 ^{注2)}	毎年	—	—	調査時期 ^{注2)}	通年	—	—		
エリア別計画	2012年3月	策定	区分 ^{注2)}	IIA	大区 ^{注2)}	1	小区 ^{注2)}	(1)	
調査箇所・範囲 ^{注3)}					目的・調査手法				
<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域 <input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり					1. 倒壊林冠発生木調査 ・青森県側、秋田県側それぞれに設置された固定調査区（100×200mの方形で、20×20mの50区画）において、樹木の生育・更新状況について調査した。 ・現地では、区画ごとに過年度調査で設置された立木番号を確認しながら、立木ごとに倒壊林冠木（枯損木、折損木、欠頂木、倒木等）の発生状況を確認した。 ・現地調査は、秋田県側で平成28年9月29～30日、青森県側で同年10月3～5日に実施した。 2. 最深積雪調査 ・調査対象箇所内の14地点（青森県側10箇所、秋田県側4箇所）に設置されている最深積雪計の測定を行うとともに、今年冬季の計測のために14基の補修を行った。 ・降雪及び消雪の時期及び変化の把握を行うため、青森県側のB-7、B-10、秋田県側の秋B-1、秋B-3の4箇所の最深積雪計に設置した防水性の温度計測データロガーを回収しデータを解析した。またデータロガーは10月下旬にB-7、B-10、秋B-1、秋B-3の4箇所にも再設置した。 3. 林内気温調査 ・固定調査区等の林内7箇所には、過年度調査から継続的に林内気温観測装置が設置されている。この観測機器から昨年度調査以降の観測データを回収するとともに、観測機器の点検を行った。 4. 入り込み利用調査 ・調査対象地の溪流沿いに自動撮影カメラを設置し、撮影された画像から当該箇所への人の入り込み状況を把握した。設置箇所は、青森県側のC-1、C-2、D-1～D-10の計12箇所。 ・利用者数の計数では、同一人物は1日1回のみカウントとし、往復で確認された場合は1回のみ計数した。 ・カメラは平成28年6月28日～7月3日に設置し、約4ヶ月後の10月26日～30日に回収した。設置期間は118～124日間。暗門川のD-3は協議後、過年度設置箇所より下流側へ移動させた。 ・冬季のブナ林、積雪の状況等を撮影するために、固定調査区2箇所と奥赤石の櫛石山登山路入口付近の計3地点に2015年10月に設置された越冬調査用カメラを回収し、2016年10月下旬に再設置した。				
調査対象地位置図									
1. 倒壊林冠発生木調査 青森県側の高木性樹種1,277本（生立木：66.3% 枯損木：5.7% 倒木：9.5% 消滅：15.2% その他（不明・欠番）：3.3%） 秋田県側の高木性樹種1,099本（生立木：71.0% 枯損木：5.5% 倒木：10.0% 消滅：3.6% その他（不明・欠番）：9.9%） ※生立木は、折損・枯損なし、折損木等、先端枯損木等、傾倒木・傾斜木の合計 なお、新規加入（樹高約2m以上を対象）は、青森県側調査区で8本、秋田県側調査区で8本の計16本となっている。									
樹木の生育状況（青森県側）					樹木の生育状況（秋田県側）				
問い合わせ	林野庁 東北森林管理局 計画保全部計画課 〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9番16号 TEL：018-836-2489 FAX：018-836-2203 ≪原本（データ）の帰属について≫								

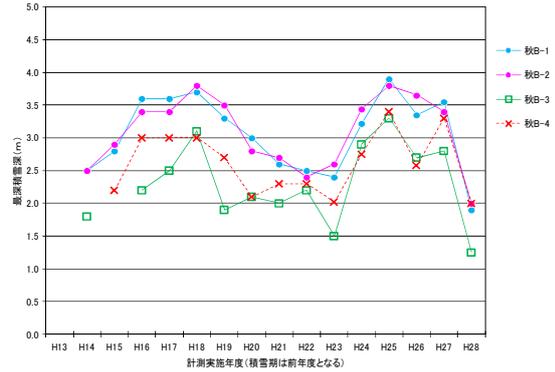
注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

2. 積雪深調査

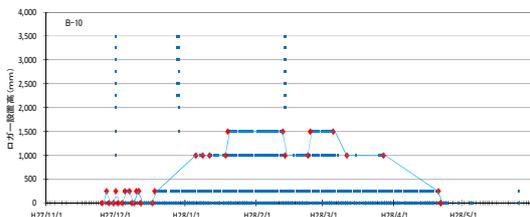


最深積雪深の経年比較(青森県側)

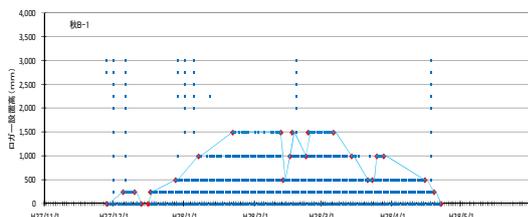


最深積雪深の経年比較(秋田県側)

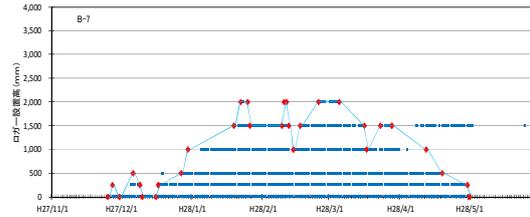
B-10(青森固定調査区内)



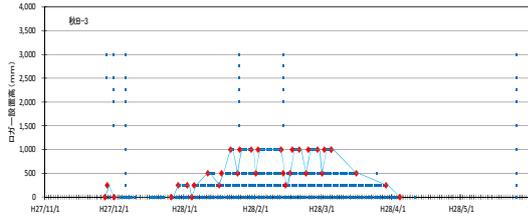
秋B-1(秋田固定調査区内)



B-7(奥赤石 榑石山登山口駐車場)



秋B-3(水沢山林道終点)

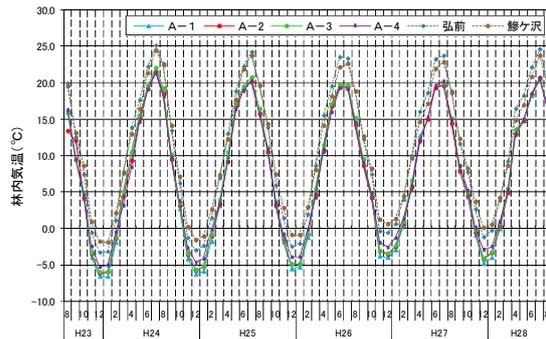


温度ロガーによる積雪深の季節変化(青森県側)

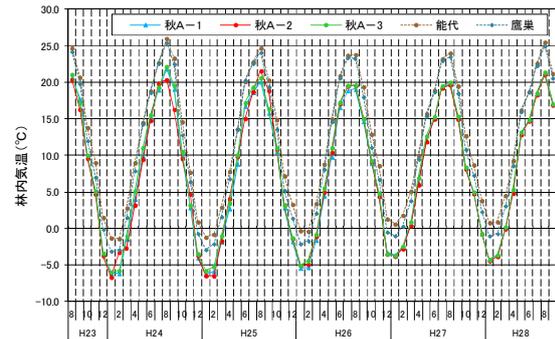
温度ロガーによる積雪深の季節変化(秋田県側)

◆: 温度変化より読み取った堆雪日・消雪日 青線: 日較差2.0℃以下が連続する日

3. 林内気温調査

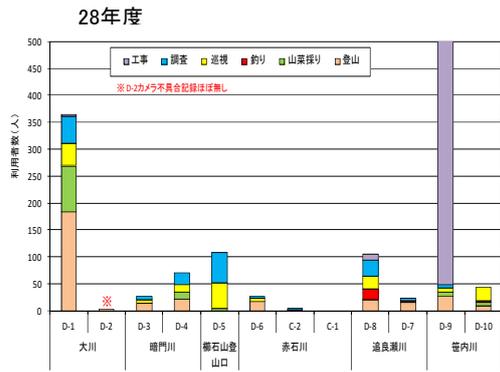


林内気温 月平均気温の変化(青森県側)

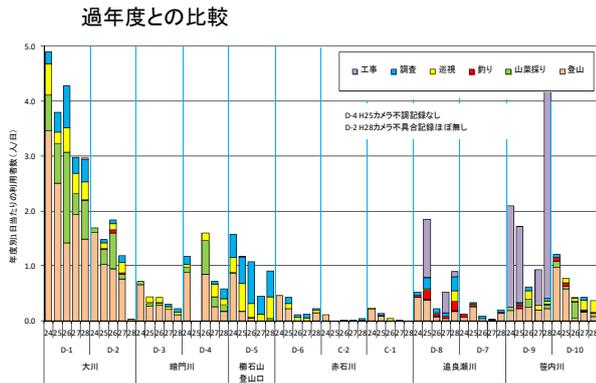


林内気温 月平均気温の変化(秋田県側)

4. 入り込み利用調査



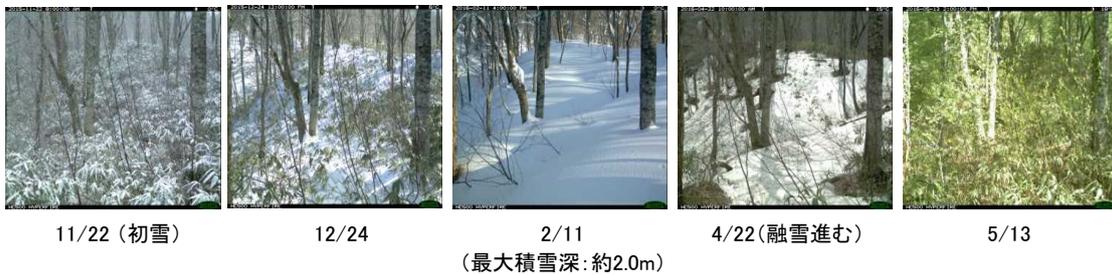
地点別の利用者の内訳



H24～H28年の利用者数の比較

5. 越年カメラの撮影状況

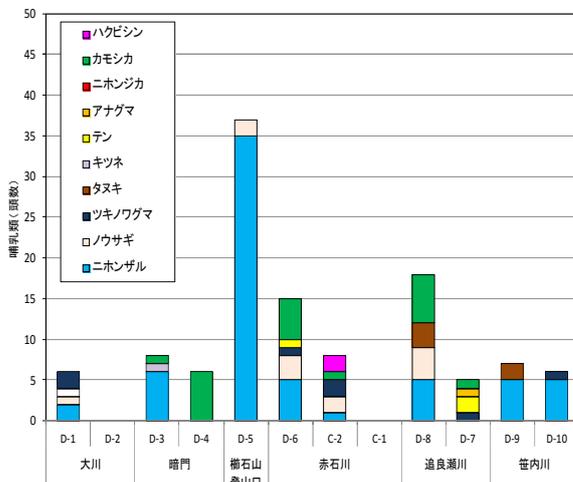
(青森固定調査区) 撮影期間2015年11月～2016年6月



(秋田固定調査区) 撮影期間2015年11月～2016年6月



6. 入り込み調査用カメラにて撮影された動物類(撮影期間2016年6月～2016年10月)



本年度、ニホンジカは確認されなかった。
C-2赤石川(核心地域内)にて、外来種ハクビシンが確認された。



ハクビシン(2016年10月7日撮影)